

2024年度 日本史入試問題

(2024年2月4日実施)

座席番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[注意]

- 試験監督者の指示があるまで、問題冊子や筆記用具に触れてはいけません。触れた場合は、不正行為とみなすことがあります。
- 試験中の使用が認められたもの以外は、すべてカバンに収納すること。使用用具は、黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付のものは不可）とし、それ以外の使用は認めません。
- 携帯電話、スマートフォン、イヤホン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダーなどの電子機器類は、必ず電源を切ってから、カバンに収納すること。
- 試験開始の合図により、試験を始めてください。
- 解答は、すべて「解答用紙」の所定の欄に記入すること。
- 試験終了の合図とともに直ちに筆記用具を置くこと。試験終了後に解答用紙や筆記用具に触れた場合は、不正行為とみなすことがあります。試験監督者が指示するまで、絶対に席を立ってはいけません。
- 問題冊子および解答用紙は、試験終了後にすべて回収するので、持ち帰ってはいけません。

【1】 環境と人々の歴史について述べた次の文章を読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。
（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。）

今からおよそ1万年余り前、地球の気候は温暖になり、現在に近い自然環境となった。日本列島に住んだ人々は、(a)自然環境の変化に対応するため、新しい文化を生み出した。これが縄文文化である。

その後、大陸の影響を受けて水稲農耕を基礎とした文化が定着したが、日本は河川の長さが短く、急勾配であることから、しばしば洪水の被害にさらされた。8世紀前半に、行基が仏教を布教するなかで、用水池の修築と農地開発などの社会事業をおこなったのも、こうした日本特有の環境が背景にある。

9世紀後半には、富士山の噴火や地震などの自然災害が相次いだ。度重なる天災のなか、(b)政界でも大きな変動がみられたことは、当時の社会不安の一端を示しているともいえる。

12世紀後半の平氏政権の時代は、比較的気候に恵まれていたが、1180～81年の気温の低下と干ばつは、畿内・西国に飢饉をまねいた。アの『方丈記』では、当時の京都で餓死する人々の様子が克明に描かれている。この環境の変化は、平氏の基盤を弱体化させ、(c)源平の争乱での敗戦につながる要因の一つとなった。

15世紀前半には、(d)一揆の結成、惣村の形成など民衆の自立的なあり方がみられたことで知られるが、この背景にも環境の変化がある。1430年前後は、高温多雨の気候が続き、洪水の被害により農業生産が低下した。また、15世紀半ばには、気温の低下がもたらした中世最大といわれる寛正の大飢饉がおきた。民衆はこうした厳しい自然環境に直面するなかで、土倉や守護権力と対峙した。

江戸時代においても、富士山の大噴火や(e)浅間山の大噴火など自然災害はしばしばみられ、その度に幕府財政を^{ひっばく}逼迫させた。1732年には、天候不順から大凶作となり、(f)享保の飢饉がおきた。飢饉は、民衆の暮らしに大きな打撃を与えたため、幕府は飢饉対策にも力を入れた。

明治時代に入ると、(g)近代化が進むなかで産業革命を迎え、めざましい技術・生産力の向上を遂げた。それは、(h)財閥を生み出し、都市労働者の人口を増やすことにつながった。しかし、一方で足尾鉍毒事件に代表されるように、環境破壊の問題も浮上した。

第二次世界大戦での敗戦後、日本は高度経済成長を迎えたが、公害問題も発生した。(i)こうした状況を受けて、政策や地方公共団体のあり方も変化したが、その後も現在までさまざまな公害問題がおきた。また、高度経済成長期には石炭からイへのエネルギーの転換が進んだが、石炭やイの使用は地球温暖化の要因となり、植生や生物の分布にも大きな影響を及ぼしている。どのように自然環境と付き合っていくかは現代に生きる人々にとっても大きな課題である。

問1 文章中の空欄 ・ に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ア－鴨長明 イ－原子力 ② ア－鴨長明 イ－石油
③ ア－兼好法師 イ－原子力 ④ ア－兼好法師 イ－石油

問2 下線部(a)に関連して、縄文時代における自然環境の変化と新たな文化に関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

X 海進の結果、漁労が発達し、ニホンシカやイノシシなどの骨から釣針・銚がつくられた。
Y 植生が落葉広葉樹林から針葉樹林に変わり、木の実をすりつぶす石皿やすり石がつくられた。

- ① X－正 Y－正 ② X－正 Y－誤
③ X－誤 Y－正 ④ X－誤 Y－誤

問3 下線部(b)に関連して、9世紀後半の政界の動向に関して述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 藤原良房は、皇位継承をめぐる対立で、伴健岑・橘逸勢ら他氏族の勢力を退けた。
② 藤原冬嗣は、嵯峨天皇と平城太上天皇の対立の際に蔵人頭に任ぜられた。
③ 源満仲は、密告を企て、醍醐天皇の子で左大臣の源高明を左遷に追いやった。
④ 伴善男は、放火の罪を左大臣の源信に負わせようとしたが、発覚して流罪となった。

問4 下線部(c)に関連して、源平の争乱中におきた出来事に関して述べた次の文 I～III を、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

I 平氏は北陸で源義仲に敗北すると、安徳天皇を奉じて西国に都落ちした。
II 源頼朝は後白河法皇と交渉して、東海・東山両道の東国の支配権の承認を得た。
III 源頼朝は、鎌倉に御家人を組織し統率するための侍所を設置した。

- ① I－II－III ② I－III－II ③ II－I－III
④ II－III－I ⑤ III－I－II ⑥ III－II－I

問5 下線部(d)に関連して、正長の徳政一揆に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① この一揆は、足利義教の将軍就任が決まった代始めにおきた。
- ② この一揆は、近江坂本の馬借が蜂起したことから始まった。
- ③ この一揆は、京都を占拠したため、幕府は一揆の要求を受け入れて徳政令を發布した。
- ④ この一揆は、近畿地方を中心に波及し、翌年には播磨の土一揆がおこった。

問6 下線部(e)に関連して、1783年（天明3年）に浅間山が噴火した際、政治の実権を握っていた人物の政策に関して述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 自由な取引による物価引下げをはかって、株仲間の解散を命じた。
- ② 石川島に人足寄場を設け、無宿人を強制的に収容し、技術を身につけさせようとした。
- ③ 評定所に目安箱を設けて庶民の意見を聞き、小石川養生所をつくった。
- ④ 仙台藩の医師工藤平助の意見を取り入れ、最上徳内らを蝦夷地に派遣した。

問7 下線部(f)に関する次の史料に関して述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

享保十七年壬子年正月頃は

広島米 代 新 三十九匁七分より四十目 (注1)
備前米 代 同 三十八匁五分より三十九匁
中国米 代 同 三十六匁三分より三十七匁

然る処今年七月始より、西国・中国・九州筋四国田畑虫付き不熟凶作により、当九月以後は一時に米価貴くなり、米一石代新 百三十目より百五十目位。(中略) 当年西国筋都て大凶作なれども、東北国々豊穂にて天の命助を蒙り、凶作の国々も士民安堵す。右の通り西国筋は田畠不熟にて米穀数なく、又士民ともに飢渴に及び、道路に倒るるもの其の数をしらず。(中略) 茲に因て公儀 (注2) よりも東国・北国の領主地頭へ下知せられ、数万の米穀を大坂又は西国筋へ積出さる。尤も東北の国々昨今年は作方豊熟にて、当九月・十月の頃より十二月迄の登り高左の通り。これに依て米価漸く下落す。

北国登り米凡そ二百三十万石

東国登り米凡そ八十七万八千石

右登り高大数といへども、西国・四国・九州筋へ積下し、此年冬大坂 有米勘定高十八万千七百石といへり。

(『三貨図彙』)

(注1) 目：「匁」の略称。

(注2) 公儀：幕府。

- ① 空欄 には、「銀」が入る。
- ② 空欄 には、「天満」が入る。
- ③ この史料から、虫害による米の凶作は全国でおきていたことがわかる。
- ④ この史料から、飢饉がおきた年には米価高騰は収束しなかったことがわかる。

問8 下線部(g)に関連して、明治時代の近代化に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 8

X 明治天皇の誕生日を祝日とし、神道を中心に国民教化をめざした。

Y この人物が著した『浮雲』は、言文一致体の小説の端緒となった。

a 天長節 b 紀元節 c 二葉亭四迷 d 尾崎紅葉

- ① X - a Y - c ② X - a Y - d
③ X - b Y - c ④ X - b Y - d

問9 下線部(h)に関連して、財閥である三井に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 9

- a 第一次世界大戦中に台湾銀行の融資に支えられて、総合商社として発達した。
b 第一次世界大戦後、慢性的な不況が続くなかで、立憲政友会との結びつきを深めた。
c 国家改造運動のなかで、団琢磨は井上日召率いる右翼の血盟団員によって暗殺された。
d 国家改造運動のなかで、鮎川義介は満州に進出し、重化学工業を独占支配した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問10 下線部(i)に関連して、高度経済成長による政治的影響に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 10

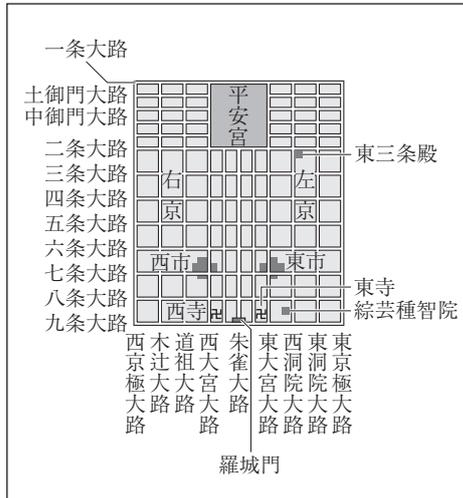
X 公害を批判する世論の高まりを背景に、環境省が発足した。

Y 大都市圏では、日本社会党や日本共産党が支援する知事の当選が相次いだ。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

- 【2】 高校生のケントさんは、古代・中世の京都に関心を持ち、次の地図A・Bをもとにメモを作成した。次の地図A・Bとメモを参照して、下の問い（問1～10）に答えなさい。（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。）

地図A



メモ

- ・平安京では、前代から引き続いて^(a)条坊制がとられた。
- ・平安京には、平城京の^(b)南都寺院が移転されなかった。
- ・^(c)平安京の造営事業は、途中で打ち切られた。
- ・右京は早くからさびれ、のちに^(d)左京と洛東がにぎわった。

問1 下線部(a)に関連して、条坊制は唐にならった都城制であるが、古代における唐と日本の関係に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 11

- a 7世紀後半、倭は百濟復興を支援するために唐・新羅連合軍と交戦したが大敗した。
- b 8世紀に入ると、新羅との緊張関係により、遣唐使の航路は南路から北路に変更された。
- c 9世紀には、唐の文化の影響から、現存最古の漢詩集『懷風藻』が編まれた。
- d 9世紀には、唐風の書が広まり、のちに三筆とよばれる能書家を生み出した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問2 下線部(b)に関連して、平安京に南都寺院が移転されなかった背景には、仏教政治の弊害を改める目的があった。奈良時代の南都仏教に関して述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 12

- ① 神仏習合思想が広まるなか、仏と日本固有の神々とを結びつける本地垂迹説が生まれた。
- ② 末法思想が広まるなか、仏師定朝が完成した寄木造の手法による阿弥陀如来像が普及した。
- ③ 文章経国の思想が広まるなか、神秘的な仏画である曼荼羅が描かれた。
- ④ 鎮護国家の思想が広まるなか、唐の鑑真が日本に戒律を伝えた。

問3 下線部(c)に関連して、平安京の造営をめぐるは、徳政相論とよばれる議論があったとされる。次の史料は、そのときの様子を記したものである。この史料の内容に関して述べた下の文X・Yの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 13

(延暦二十四年十二月七日)(中略)勅有りて(中略)藤原朝臣緒嗣と(中略)菅野朝臣真道とをして天下の徳政を相論せしむ。時に緒嗣議して云く、「方今、天下の苦しむ所は(ア)軍事と造作となり。この両事を停めば百姓安んぜむ」と。真道、異議を確執して肯えて聴かず。(イ)帝、緒嗣の議を善しとし、即ち停廢に従ふ。

〔日本後紀〕

X 下線部(ア)は、蝦夷の制圧を意味している。

Y 下線部(イ)は、宇多天皇を指している。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

問4 下線部(d)に関連して、平安京の左京に邸宅を構えた貴族に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 14

X 平安時代には、大学での学問が重んじられるなか、各貴族が大学別曹を設けたが、藤原氏の一族はこの大学別曹に寄宿した。

Y この日記には、藤原道長が娘を後一条天皇の後として立てた際、「此の世をば我が世とぞ思ふ望月の かけたることも無しと思へば」という歌を詠んだことが記されている。

a 学館院 b 勸学院 c 『小右記』 d 『御堂関白記』

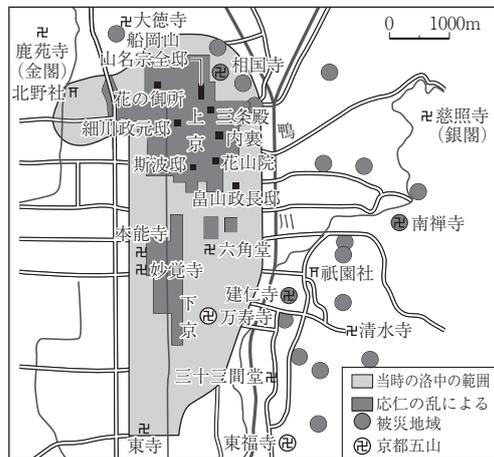
- ① X - a Y - c ② X - a Y - d
③ X - b Y - c ④ X - b Y - d

問5 ケントさんは、今回の学習を踏まえ、古代・中世の京都に生きた人々についても調べた。このことに関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 15

- Ⅰ 平安京の市で、空也が浄土教の教えを説いた。
 Ⅱ 平安京内の警察にあたる検非違使が設置された。
 Ⅲ 平安京の郊外に、白河天皇が法勝寺を造営した。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
 ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

地図B



メモ

- ・ 応仁の乱では、(e)五山寺院が焼打ちにあった。
- ・ 応仁の乱では、(f)花の御所も被災地域に含まれた。
- ・ (g)応仁の乱後、京都には自治的な町ちょうが生まれた。
- ・ 応仁の乱後、(h)京都は一大都市として復興した。

問6 下線部(e)に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 16

- X 京都五山の一つとなった天龍寺は、後醍醐天皇の冥福を祈るために建立された。
 Y 応仁の乱後、五山寺院が衰退する一方で、大徳寺などの林下が活動を広げた。

- ① X－正 Y－正 ② X－正 Y－誤
 ③ X－誤 Y－正 ④ X－誤 Y－誤

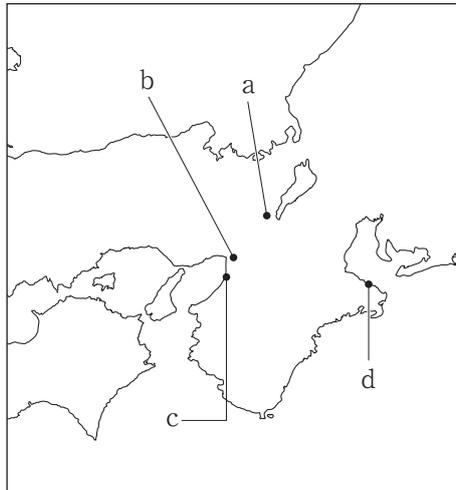
問7 下線部(f)に関連して、花の御所は足利義満がつくった邸宅かつ政治の場であったが、応仁の乱時には、東軍の本陣となったことで知られる。足利義満の政策に関して述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 17

- ① 京都の高利貸に、土倉役・酒屋役の恒常的な課税をおこなった。
- ② 観応の擾乱に際して、国人を味方につけるため、半済令を出した。
- ③ 明德の乱で、大内義弘を滅ぼし、大内氏の勢力を削減した。
- ④ 朝貢形式に反対して、日明貿易を一時中断した。

問8 下線部(g)に関連して、応仁の乱後に下京で勢力を拡大し、町政を運営した法華一揆に関して述べた次の文X・Yと、地図中に示した場所a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 18

X 1532年、法華一揆が、この地に拠点置いていた一向一揆を焼打ちした。

Y 1536年、延暦寺によって、法華一揆が焼打ちを受けて京都を追われると、法華一揆はこの地に一時拠点を移した。この地は、細川氏が派遣した遣明船の出発地でもあった。



- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X - a | Y - c | ② X - a | Y - d |
| ③ X - b | Y - c | ④ X - b | Y - d |

問9 下線部(h)に関連して、16世紀の京都に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 19

X 狩野正信は、当時の京都の様子を『洛中洛外図屏風』として描いた。

Y ヴァリニャーニは、京都に建立された南蛮寺を南蛮屏風のなかに描いた。

① X - 正 Y - 正

② X - 正 Y - 誤

③ X - 誤 Y - 正

④ X - 誤 Y - 誤

問10 ケントさんは、今回の学習を踏まえ、応仁の乱がもたらした経済的・文化的な影響についても調べた。このことに関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 20

a 応仁の乱の戦火を受けて、定期市の回数が月6回から3回に減少した。

b 応仁の乱後、戦火を逃れていた職人が帰還し、西陣で絹織物生産が活発になった。

c 応仁の乱の戦火を逃れて、各地を遍歴した宗祇は、『風姿花伝』を著した。

d 応仁の乱後、戦火を逃れて奈良に下った一条兼良は帰京し、『樵談治要』を著した。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

【3】 近世・近代における欧米諸国との関係について述べた次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。）

A 16世紀半ば、宣教師が相次いで来日し、キリスト教が広まった。洗礼を受ける大名も出るなか、大村純忠が長崎をイエズス会に寄進したことを受け、豊臣秀吉は^(a)バテレン追放令を出して、宣教師の国外追放を命じた。このときは、「その者の心次第」として一般人の信仰は禁じられなかったが、江戸幕府による禁教令では、キリスト教の信仰そのものが禁じられた。以降、キリシタンは弾圧され、それに抵抗する形で島原の乱がおこったが、^(b)乱後、キリスト教に対する弾圧政策は強化され、船の来航も禁止された。オランダ商館も平戸から長崎の出島に移転され、長崎奉行の監視下に置かれた。以降、^(c)ヨーロッパとの通交は、オランダ船の長崎への来航のみに限られた。このような^(d)限定的な対外関係によって、いわゆる「鎖国」の状態となった。「鎖国」という語は、17世紀末に来日したケンペルが著した『日本誌』の一部を19世紀初頭に元オランダ通詞が和訳して「鎖国論」と題したことが始まりである。

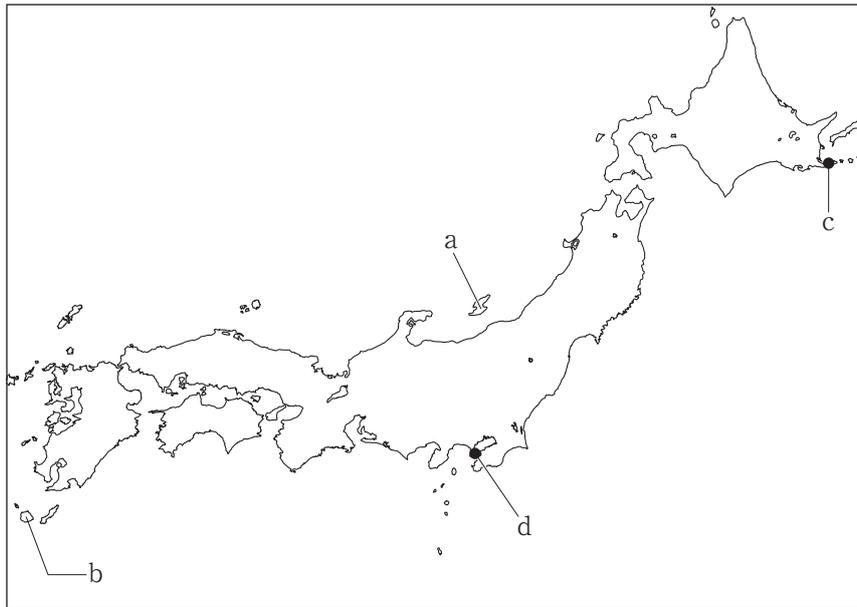
問1 文章中の空欄・に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- | | | | | | |
|---|---------|--------|---|---------|--------|
| ① | ア－スペイン | イ－高橋景保 | ② | ア－スペイン | イ－志筑忠雄 |
| ③ | ア－ポルトガル | イ－高橋景保 | ④ | ア－ポルトガル | イ－志筑忠雄 |

問4 下線部(c)に関連して、江戸時代に来日したオランダ人以外のヨーロッパ人に関して述べた次の文X・Yと、地図中に示した場所a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 24

X イタリア人宣教師シドッチは、キリスト教布教のため、この地に潜入した。

Y ロシア使節ラクスマンは、漂流民の送還とともに通商を求めて、この地に来航した。



- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X - a | Y - c | ② X - a | Y - d |
| ③ X - b | Y - c | ④ X - b | Y - d |

問5 下線部(d)に関連して、江戸時代の限定的な対外政策などに関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 25

- ① 薩摩藩は、琉球王国へ侵攻し、検地をおこなって石高制による支配を確立した。
- ② 松前藩では、当初、アイヌとの交易権を家臣に与える場所請負制度がとられた。
- ③ 新井白石は、朝鮮から日本宛の国書の表記を「日本国王」に改めさせた。
- ④ 新井白石は、海舶互市新例を出して、清船との貿易額を制限した。

B (e)19世紀に入ると、列強の接近が相次いだ。幕府は、(f)18世紀後半から海防強化を進めていたが、万全な防備を固める前に、日米和親条約の締結を迫られることになった。その後、アロー戦争を受けて、アメリカ総領事のハリスが通商の必要性を迫り、最終的には勅許が得られないまま(g)日米修好通商条約が調印された。この調印は、(h)尊王攘夷運動の激化をもたらしたが、1865年に、列強による圧力におされて条約の勅許が出されると、「攘夷」の根拠を失う形となった。翌年には、日本人の海外渡航も許可され、鎖国体制は徐々に解体していった。明治時代になると、(i)外国人教師が政府や学校に招聘され、近代的科学技術の導入が進んだ。

問6 下線部(e)に関連して、19世紀に外国人が関わった出来事に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 26

- Ⅰ ロシア軍艦艦長ゴローウニンが捕えられて、松前に監禁された。
- Ⅱ アメリカ商船モリソン号が、漂流民送還とともに日米交易をはかろうとしたが、撃退された。
- Ⅲ イギリス軍艦フェートン号が、オランダ船の捕をねらって長崎に侵入した。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問7 下線部(f)に関連して、18世紀末から19世紀前半までの海防政策に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する人物や法令a～dとの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 27

- X この人物は、『海国兵談』を著して海岸防備を唱えたが、幕府批判とみなされて弾圧された。
- Y この法令は、江戸・大坂周辺の大名・旗本領を幕府の直轄地にして、海防強化をはかろうとするものであったが失敗した。

- a 林子平 b 林鳳岡 c 上知令 d 棄捐令

- ① X－a Y－c ② X－a Y－d
- ③ X－b Y－c ④ X－b Y－d

問8 下線部(g)に関連して、日米修好通商条約の内容とその影響に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 28

- a 開港地について、新たに神奈川・箱館・兵庫・新潟の4港が追加された。
- b 関税について、日本に税率の決定権がなく、相互で協議して決定する協定関税制がとられた。
- c 安価な綿織物の輸入により、農村で発達していた綿織物業が圧迫された。
- d 生糸が大量に輸出され、輸出超過となり、物価の下落をまねいた。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問9 下線部(h)に関連して、尊王攘夷運動の背景となった思想に関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 29

X 平田篤胤による垂加神道が、武士や豪農・神職に広く浸透した。

Y 水戸藩の藩校興讓館で、会沢安が尊王攘夷論を説いた。

- ① X－正 Y－正 ② X－正 Y－誤
③ X－誤 Y－正 ④ X－誤 Y－誤

問10 下線部(i)に関連して、明治時代のお雇い外国人に関して述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 30

- ① ナウマンは、大森貝塚を発見し、日本の考古学の発展に貢献した。
- ② ボアソナードは、戸主権の強い民法を起草した。
- ③ フェノロサは、岡倉天心とともに、工部美術学校の設立に尽力した。
- ④ コンドルは、外国要人接待の社交場となる鹿鳴館を設計した。

【4】 近現代の議会政治について述べた次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。）

A (a)民撰議院設立の建白書は、自由民権運動の口火となった。民権派は、政府に対して国会開設を要求したが、政府は時期尚早として、国会開設を渋った。しかし、明治十四年の政変によって、1890年の国会開設を公約すると、(b)君主権の強い立憲体制の樹立に向けて準備を始めた。1889年に(c)大日本帝国憲法が発布されると、それに基づき、衆議院と貴族院からなる帝国議会が誕生した。当初は、(d)超然主義を唱える藩閥政府と政党の対立が顕著であったが、議会の同意がなければ予算や法律が成立しなかったため、政府は議会との間で妥協をはかるようになり、政党の政治的影響力はしだいに増大していった。さらに、大正デモクラシーの風潮を受けて、本格的な政党内閣として(e)原敬内閣が発足した。

問1 下線部(a)に関連して、次の史料は民撰議院設立の建白書の一部である。この史料に関して述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 31

(ア) 臣等伏シテ^{ほうこん}方今政權ノ^{かみていしつ}帰スル所ヲ^{しも}察スルニ、上帝室ニ在ラス、^{しこう}下人民ニ在ラス、而シテ^{ゆうし}独り有司ニ^し帰ス。(中略)

臣等^{おのずか}愛國ノ^や情自^{あた}ラ^{すなわ}已ム能ハス、乃チ之ヲ^{しんきゆう}振救スルノ^{こうきゆう}道ヲ^{ただ}講求スルニ、唯天下ノ公議ヲ張ルニ在ルノミ、天下ノ公議ヲ張ルハ民撰議院ヲ立ルニ在ルノミ。(中略)夫レ^そ人民、政府ニ対シテ租税ヲ^そ払フノ義務アル者ハ、乃チ其政府ノ事ヲ^{よちかひ}与知可否スルノ^{けんり}権理ヲ有ス。(中略)今民撰議院ヲ立ルノ議ヲ^{むしやいわ}拒ム者曰ク、(イ)我民不学無智、未タ^ま開明ノ域ニ進マス、故ニ今日民撰議院ヲ立ル尚^ま応サニ早カルベシト。

- ① この史料の出典は、『時事新報』である。
- ② この史料は、太政官の左院に提出された。
- ③ 下線部（ア）は、明治六年の政変で下野した大隈重信らのことである。
- ④ 下線部（イ）から、当時、学制が公布されていなかったとわかる。

問2 下線部(b)に関連して、国会開設の公約から大日本帝国憲法発布までの間におきた出来事に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 32

- Ⅰ 三大事件建白運動がおこり、民権派の大同団結の動きが活発になった。
- Ⅱ 将来の上院の土台をつくるため、政府は維新の功労者も華族になれるようにした。
- Ⅲ 憲法調査のために、伊藤博文がヨーロッパに派遣された。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問3 下線部(c)に関連して、大日本帝国憲法や当時の政治制度に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 33

- a 大日本帝国憲法下では、元老院が天皇の諮問にこたえる機関として機能した。
- b 大日本帝国憲法下では、元老が首相の選任権を握り非公式に天皇を補佐した。
- c 各国務大臣は、帝国議会に対して、連帯して責任を負うものとされた。
- d 陸海軍の統帥権は、内閣から独立し、天皇に直属するものとされた。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問4 下線部(d)に関連して、超然主義の立場を表明した内閣での出来事に関して述べた次の文 X・Y と、それに該当する地名や政党名 a～d との組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 34

- X 第1次山県有朋内閣は、国境としての「主権線」とともに、この地を含む「利益線」の防衛のための軍備増強を主張した。
- Y 第3次伊藤博文内閣は、自由・進歩両党が合同して結成したこの党の出現により、議会運営の見通しを失って退陣した。

- a 朝鮮 b 満州 c 憲政党 d 憲政会

- ① X－a Y－c ② X－a Y－d
- ③ X－b Y－c ④ X－b Y－d

日本史(20240204) 解答一覧

大問	問	解答欄	正解
【1】	1	1	②
	2	2	②
	3	3	④
	4	4	⑤
	5	5	③
	6	6	④
	7	7	①
	8	8	①
	9	9	③
	10	10	③
【2】	1	11	②
	2	12	④
	3	13	②
	4	14	③
	5	15	③
	6	16	①
	7	17	①
	8	18	①
	9	19	④
	10	20	④
【3】	1	21	④
	2	22	③
	3	23	②
	4	24	③
	5	25	②
	6	26	⑤
	7	27	①
	8	28	③
	9	29	④
	10	30	④

大問	問	解答欄	正解
【4】	1	31	②
	2	32	⑥
	3	33	④
	4	34	①
	5	35	③
	6	36	②
	7	37	④
	8	38	③
	9	39	①
	10	40	②